

## 平成23年度 室内環境学会東北支部 活動報告

委員長		氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	支部長
委員	1.	林 基哉	宮城学院女子大学	副支部長
	2.	北條 祥子	尚絅学院大学	
	3.	成田 泰章	暮らしの科学研究所(株)	
	4.	橋本 康弘	東北文化学園大学	
	5.	一條 佑介	東北文化学園大学	
	6.	山下 祐希	室内環境技術研究会	
	7.	二科 妃里	東北文化学園大学大学院	
	8.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
	9.			
	10.			
活動概要		<p><b>【活動報告】</b></p> <p>本東北支部では、平成19年度から日本建築学会東北支部や室内環境学会燃焼器具分科会と連携して実測調査を行っている。2010年度は空気環境の実測調査と実験室実験により石油ファンヒーターの汚染物発生量を求め、器具のVOC発生量を詳細に明らかにした。本年度は震災の影響が大きく、活動開始が遅れたが、11月より仮設住宅における実測調査を日本建築学会「震災関連住宅における健康影響の低減対策に関する緊急研究委員会（委員長 吉野 博東北大学教授）」の傘下で行い、室内空気質の実態解明に寄与する活動を行っている。</p> <p>また、原発事故による放射能汚染について、日本建築学会東北支部環境工学部会放射能汚染WGとの連携を図り、郡山市において空間線量率の測定を住宅及びその立地環境で行った。また、セシウム134, 137による放射線に関して、その空間線量率を有効に低減させ得る「除染技術」についての検討を行った。</p> <p>1) 仮設住宅における室内空気環境の実測調査  2) 原発事故に伴う放射能汚染の実態把握と除染技術についての検討  3) 他分野との交流</p> <p>定期的な情報交換を室内環境学会東北支部会員と行い、より密接な交流を図った。  4) シンポジウム等の検討</p>		
年会議回数		6回		
その他		特になし		